四月号の創作三つ

平林初之輔

青空文庫

「火星の運河」――江戸川乱歩作。剣術使いがひとりで剣をふり回したり、絵かきが目的なしに線をひいたりするたぐいの、試筆ともいうべきもので、作者自身の「お詫び」言葉のとおりこれはむろん探偵小説ではない。ただ枕の所に大形の天文学書が開いてあって、そこに火星の想像図が描かれていたところなどに探偵小説の型が痕跡をとどめている。サイコアナリシスの実例にはふさわしいものである。

「安死術」「秘密の相似」――小酒井不木作。どちらも陰惨な作だ。ことに、「秘密の相似」の方は、あまり陰惨すぎるように思う。二人とも網膜炎であったところでとめといた方が、ユーモラスな味があったではなかろうか。女の復讐が必要以上に惨酷で、作者としてはくどいように思うが。「安死術」の方も継子(ままこ)いじめがあまりに深刻で、『先代萩』の政岡の場でも見るような印象を与えられる。「安死術」というような新しい名前には新しい犯罪がつりあうように思うが、これは僕一人の考えかもしらん。まだこれだけしか読めないのです。

（『新青年』第七巻第六号、一九二六年五月）

青空文庫情報

底本：「平林初之輔探偵小説選2［#「2」はローマ数字、1-13-22］〔論創ミステリ叢書2〕」論創社
2003（平成15）年11月10日初版第1刷発行
初出：「新青年　第七巻第六号」
1926（大正15）年5月号
入力：川山隆
校正：門田裕志
2010年12月8日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

四月号の創作三つ

平林初之輔

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/